



広小学校だより

平成24年
12月5日
第16号

学校開放・音楽会

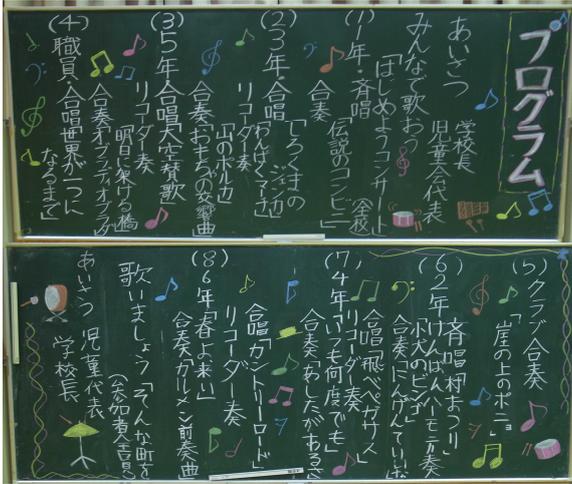
来校ありがとうございました

十一月十九日～二十二日の
広小学校開放週間には、
多数の保護者のみなさま、
地域のみなさまが広小学校
を訪問してくれました。遅
くなりましたがお礼申し上
げます。ありがとうございます
ました。

特に十一月二十二日午後
に開催しました広小学校音
楽会にはたくさんの方のみなさ

まがお出でくださり、子ど
もたちの合唱、合奏に拍手
を送って下さいました。中
でも六年生の演奏では、終
了後「アンコール」の声を
いただき、六年生が再度「カ
ルメン前奏曲」を演奏する
ことができました。このよ
うに応援いただいたことは、
子どもたちにとって大きな
励みになるとともに、自分

たちのがんばりが認められたこ
とによる大きな自信につながっ
ているのと考えています。広小学
校の子どもたちは、学校はもとよ
り家庭、地域、で育
てられて
いるとい
うことを
実感した
次第です。



オープニング



2年合唱



1年合唱



4年合奏



3年合奏



6年合奏



5年リコーダー奏

文化芸術 ふれあい事業 演劇「寝太郎物語」鑑賞



文化庁が実施する「文化芸術ふれあい事業」の取り組みとして、十一月二十九日、広小学校の子どもたち、なかよし子ども園の子どもたち、それに地域のみなさん、保護者のみなさんを対象にした演劇鑑賞会を開催しました。

鑑賞した演劇は、劇団「民話芸術座」による「寝太郎物語」、知恵と勇氣、友情や命の大切さ等をテーマにした楽しいお芝居です。

劇が始まる前に、演劇教室が行われ、代表として広小の六年生四名が舞台上に上がって、演劇の基礎である

身体の動かし方、セリフの言い回し等々を役者さんに教えてもらいました。

そして寝太郎物語の開演、目の前で演じられる生の役者さんによるお芝居は、テレビなどとは違ってやはり迫力満点、子どもたちの視線は舞台に集中、まさに演劇という文化芸術を目と耳と心で体験することができました。

このお芝居に広小六年生女子一名が特別出演、庄屋の娘役で、かわいく化粧して衣装も着けて登場、しっかりとセリフも言えて、なかなかの演技でした。

ながなわ大会開催 各班がチームワークを発揮

十一月二十九日、この日は午前中に演劇鑑賞があったのですが、午後にはながなわ大会を行いました。このながなわ大会、十一月二十六日の月曜日に行う予定だったのですが雨天のためこの日に延期されていたもので、結果二つの行事が同じ日に重なったというわけです。

結果、このながなわ大会のねらうべきめあては、達成されたといえるでしょう。

延期したこの日も雨は降ってはいないものの曇り空で、少し肌寒いくらいの気温でしたが、みんな元気にながなわ跳びに挑戦していました。競技内容は、全校児童が八つの縦割り班にわかれて優勝を競います。一、二年生は「おおなみこなみ」、三、六年生は「八の字跳び」で、三分間に跳んだ回数が多い班が決勝進出、決勝戦でも回数の多さを競い、一番多かったチームが優勝となります。優勝めざすことと同じように大切なことはみんなが心を合わせるこ

